

冷凍空調規格委員会書面審議・投票の結果について

1. 議案：

冷凍用圧力容器の溶接基準検討分科会委員 及び
冷凍用圧力容器の溶接基準解釈専門分科会委員の追加 の件

2. 実施

(1)投票期間

平成 18 年 7 月 24 日～平成 18 年 8 月 7 日

(2)方法

審議事項、投票用紙を Mail で送付し、郵送(消印有効)で回収

(3)結果公開

平成 18 年 8 月 17 日 (KHK ホームページ)

(4)異議申立期間

平成 18 年 8 月 17 日～平成 18 年 8 月 26 日

3. 結果

委員総数 15 名

投票総数 13 名

投票結果 賛成 12 名

コメントつき賛成 1 名

異議申し立て なし

4. 付されたコメント

(1)提出委員

(略)

(2)コメント

◎冷凍用圧力容器の現況（いわゆる量産型が主流）を直視したご意見での参画を賜りたい。(委員へ)

◎特に量産型では非現実的なあるべき論にならないようにご配慮下さい。(事務局へ)

(参考) 規格委員会規程第 19 条第 3 項(6)

(6) 委員会は、コメントつき賛成又は意見つき反対があった場合は、その解決に向けた対応につき審議を行わなければならない。

平成 18 年 8 月 14 日

冷凍空調規格委員会書面審議・投票の結果

冷凍空調規格委員会
委員長 功刀 能文

議案：冷凍用圧力容器の溶接基準検討分科会委員 及び
冷凍用圧力容器の溶接基準解釈専門分科会委員の追加 の件

標記の事項につき書面審議・投票をお願いいたしました、その結果、賛成多数で、両分科会の構成は、次のとおりとなりました。

冷凍用圧力容器の溶接基準検討分科会 名簿（案）

冷凍空調規格委員会承認（平成 18 年 8 月 9 日）

（業種分類ごとに 50 音順・敬称略）

（略）

分科会業種バランス：同一業種の委員の数は委員総数の 2 分の 1 を超えてはならない。

（規程第 16 条第 3 項）

：同一組織からの委員（大学の教員等除く。）の数は 2 名以下

委員総数：6 名（5 名以上）

委員総数の 2 分の 1 の数（小数点以下切り捨て）：3 名

冷凍用圧力容器の溶接基準解釈専門分科会 名簿 (案)

冷凍空調規格委員会承認 (平成 18 年 8 月 9 日)

(敬称略・順不同)

(略)

委員総数：6名 (5名以上)

本件照会先

事務局 高圧ガス保安協会 高圧ガス部 担当 冷凍空調課 佐藤、瀬谷
〒105-8447 港区虎ノ門4-3-9 住友新虎ノ門ビル
Tel. 03-3436-6103 Fax. 03-3438-4163